

[HTTP://WWW.GROUNDSCAPE.JP/YOUTH/INDEX.HTML](http://www.groundscape.jp/youth/index.html)

LANDSCAPE DESIGN とは？

建築・土木・都市・造園・歴史・ID…といった既存の学術分野の枠組みに捕われずに
分野横断的な議論や知識共有の場、共同設計の実践の場づくり等々の活動行っている団体
学生や若手社会人を中心として、現在全国で会員150名程

活動報告

GSDY
2010.12 - 2011.12

去年の交流会の様子…あれから早くも1年



1

GSDy Salon 「阿賀に生きる」上映会

2010年12月19日(日)15:00~17:00 @Labcafe

新潟水俣病が起きた阿賀野川流域での暮らしを追った
ドキュメンタリー映画「阿賀に生きる」の鑑賞会

2012年1月にはスピンオフ企画として阿賀野川流域見
学会も計画中です（是非ご参加下さい）

ー参加者：20名



1

描き初め2011

2011年1月9日(日)9:00~21:00

@東京大学工学部1号館 土木設計演習室・16号講義室

課題：まちの中で、道が交わるという2つのインフラに面したところにはどのような可能性があるだろうか。各人地図上にプロットされた交差点の角にある敷地を1つずつ選び、自由に空間を提案しなさい。
参加者は、近くの交差点に面した敷地を選んだ人と適宜相談し、その交差点の可能性を最大限引き出しなさい。

対象敷地：谷中

講師：永山祐子(永山祐子建築設計)

参加者：18名



1

見学会「千葉のものづくりの現場を見に憩う」

2011年1月29日(土) 参加者：7名

千葉県印旛郡酒々井町で300年の歴史を誇る飯沼本家、酒蔵見学を通してものづくりに込める職人さんの想いを実感した。老舗の造り酒屋だからこそできるまちづくりへの参画のお話も伺えた。

また、(株)和郷の手掛けるTHE FARMという貸し農園を核にした複合観光施設も見学した。

様々な「体験のデザイン」がなされ、私たちも刺激と癒しを堪能した。



2011年5月14日（日）

@東京大学本郷キャンパス 工学部1号館セミナーA室／セミナーB室

論文設計発表会プレゼンター（略敬）

- ・加藤慎也（東北大学修士）「移住地における空間イメージの移植に関する基礎的研究」
- ・上條慎司（東京工業大学修士）
- ・吉田正哉（東京理科大学修士）「建築と風景の狭間—半内部空間の形成—」（設計）
- ・喜多峻平（芝浦工業大学学士）「新幹線駅の駅舎デザインが周辺の景観形成に与える影響の把握—駅近傍建築物を対象に—」
- ・佐野亮（芝浦工業大学学士）
「深層のアゴラーノーション、アルゴリズム、プランニングから生まれる滞留の場—」（設計）
- ・林佑紀（早稲田大学学士）
「水辺空間整備におけるデザインの変遷および設計思想の継承に関する研究—横浜市和泉川を対象として—」
- ・安田尚央（国士舘大学学士）「輪中地域における集落の空間構成に関する研究」

7 GS24 (GSデザイン会議と共催)

2011年7月1日(金)16:00 - 7月2日(土)16:00
@旅館 鳳明館 本館 大広間 (東京・本郷)

分野を超えた「横のつながり」を強化する場として、また、世代を超えた「縦のつながり」を強化する場として、24時間で、24のテーマで、24のユニットが公開討論を行うイベントをGSデザイン会議と共催で開催しました。

<http://www.groundscape.jp/gs24/>



GS24



GSDy Salon 「Detail Design」

2011年7月30日 (土) 18:00~21:30

@東京都文京区本郷 6-16-3 幸伸ビル EAU 地下 1F 秘密基地

最終的な空間の質に大きな影響を与えると考えられる、“ディテール”のデザインに着目し、土木や建築、ランドスケープ等々と関わりが深い、「マテリアル」「色彩」の両分野の専門家の方々をお招きしてお話を伺いました。その後、登壇者・参加者会場全体で議論を行い、ディテールと風景について語り、分野を越えた議論の輪を広げる夏夜となりました。

講師：

(有)CLIMAT 取締役 加藤 幸枝 氏

(有)アクリア 代表 / (株)ワークヴィジョンズ PM 田村 柚香里 氏

参加者：27名



2011_07_30_#EAU_GSDY Salon

Title

風景を醸し出す“ディテール”
— 素材・色彩から考える風景 —

都市空間の質を高めるために、建築・都市計画の現場で「ディテール」の重要性を多くの人に認識させ、その重要性を広く伝えることが目的です。その目的を達成するために、建築・都市計画の現場で「ディテール」の重要性を多くの人に認識させ、その重要性を広く伝えることが目的です。その目的を達成するために、建築・都市計画の現場で「ディテール」の重要性を多くの人に認識させ、その重要性を広く伝えることが目的です。



2011年9月3日～9月10日

@東京大学工学部1号館 土木設計演習室

毎年恒例の夏のGSDWを今年も開催しました。今年で第8期目になり、今年を対象地牛久でのWSの最後の年。今年、よりデザインに時間を避ける様なプログラムとしたことで集大成の年に相応しい濃い内容のWSとなりました。また、WS卒業生の多くがチューターとして活躍する場面も見られました。



講師：篠原 修 内藤 廣 塚本 由晴 乾 久美子 山崎 亮 小野寺 康 西村 浩 中井 祐 後藤 治 川原 晋 (略敬)

参加者：40名



夏見学会「海の博物館 & 漁村見学会」

2011年9月23日～9月24日

「海に生きること」をテーマに、三重県鳥羽市と志摩市に行ってきました。3.11の震災では巨大津波の被害に遭い、東北地方の漁村は壊滅状態となりました。島国である日本には無数の漁村があり、今後必ず起こる巨大地震による津波で再び被害に遭う可能性があります。そこで今回は、海の博物館で海での暮らしについて学び、漁村の日常を見て回りました。



講師：

海の博物館学芸員 平賀様

SOS 運動本部 事務局

相差町 現役海女の皆さん

参加者：7名



GSDy Salon 「欧州ドボクデザイン紀行報告会」

2011年11月11日(金) 18:00~21:00

@東京大学工学部1号館 セミナーA室

先日まで欧州に留学をされていた千葉大学の八馬智先生をおよびして、欧州ドボクデザインについて豊富なスライドを拝見しながらお話を伺いました。特に、欧州各国のお国柄がどのように橋梁デザインに現れているかを中心として、欧州の土木構造物シリーズをご紹介頂きました。

学生から橋梁会の重鎮の方まで、年代問わずワイワイと議論できたサロンらしいサロンでした。



2011年11月11日(金) 18:00 - 21:00

場所 東京大学工学部1号館 4F セミナーA室

(プロモーション)

八馬智氏 HACHIMA Satoshi

千葉大学工学部工学設計学専攻准教授

1969年生まれ、千葉県出身

千葉大学工学部工学設計学専攻工学専攻卒業後、(株)オーソにて建築構造物の土木構造物のデザインに専攻

千葉大学工学部工学設計学専攻工学設計学専攻准教授、2004年より現職、2010年10月より1年間、オランダのアムステルダム工科大学にて客員准教授

欧州各国に展開する土木構造物を専門的に見てきた。また設計作品に建築的要素を、構造的要素を、構造的要素を

— 参加費 (ドリンク代) —

— 当日の参加費 (ドリンク代) —

— お問い合わせ先 —

— 主催者 —

講師：八馬智(千葉大学)

参加者：30名程度

#EURdbk

当日のゆるーい感じの
TLを見れます

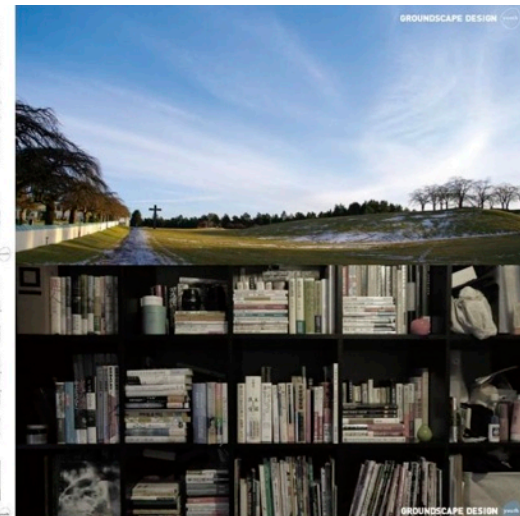


祝

GSDy LETTER No.50

願

Continue No.100



Letter Premium



GSDy LETTER PREMIUM 紙面版

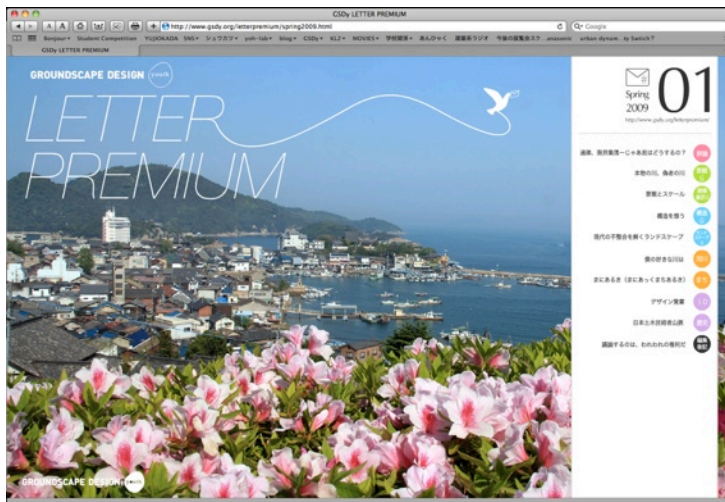


+

Twitter

#gslp○○

来春で
創刊3年



GSDy LETTER PREMIUM WEB版



告知

篠原修教授 退官イベント

処女作「森の橋、広場の橋」から進行中の「創成川」まで
—篠原修の風景創り20年の軌跡をみる—

篠原修教授 退官イベント

処女作「森の橋、広場の橋」から進行中の「創成川」まで一篠原修の風景創り20年の軌跡をみる一



全国に散らばる「篠原修が創り出した風景」

それらの風景は時事刻々と変化する時の中でどのような表情をみせるのか

今回の退官イベントは、篠原先生の退官を記念して若者から篠原先生へプレゼントを用意した。「若者だからできること」「全国の学生でできること」というGROUNDSCAPE DESIGN youthの強みを活かし、今回は北海道から宮崎まで篠原先生が創ってこられた全国の風景を、全国の学生の協力のもと同時刻に全国7カ所で定点撮影し、その時々刻々と移り変わる風景と半日間向き合った。その記録を動画として編集し、「同時に全国7つの風景をみる」という、これまでにない風景体験を篠原先生や当日会場にお集まり頂いた皆様と共有し、篠原修の風景づくりの20年間の軌跡をたどってみたい。

篠原修教授 退官イベント

処女作「森の橋、広場の橋」から進行中の「創成川」まで一篠原修の風景創り20年の軌跡をみる一

撮影
協力者



ご協力頂き
ましてあり
がとうござ
いました！



篠原修教授 退官イベント

2011年12月20日 (火) 14:00~17:00

東京大学農学部弥生講堂アネックス セイホクギャラリー(予定)

ー当日プログラムー

- ・ 開会
- ・ 「篠原修が創り出した風景」 動画上映
- ・ 座談会

登壇者：篠原 修 (政策研究大学院大学 教授)
小野寺康 (小野寺康都市設計事務所 代表)
南雲勝志 (ナグモデザイン事務所 代表)
中井 祐 (東京大学大学院 教授)

- ・ 篠原教授最終講義
- ・ 閉会



LANDSCAPE DESIGN  youth

[HTTP://WWW.GROUNDSCAPE.JP/YOUTH/INDEX.HTML](http://www.groundscape.jp/youth/index.html)